



### 目標は8020!

仁科幼稚園・保育園ピカピカ歯磨き

### 浮島新線改修先送り

2

### 新安良里診療所CT導入

2

### 全小学生に机・椅子寄贈

3

6月16日(木)  
仁科幼稚園・保育園で、  
4・5歳児が、親子で正しい  
歯磨きを学びました。

議会だよりは、西伊豆町  
ホームページでも御覧  
になれます。

# 浮島新線改修

開催期間	6月7日から6月8日まで
審議した案件	町長提出 9件 静岡県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙 1件
可決した主な議案	一般会計補正予算（第1号） 国民健康保険特別会計補正予算（第1号） 国民健康保険税の限度額引き上げなどの条例改正 など

こんなことが、決まりました。

## 一般会計補正予算 （第1号）（賛成9：反対1）

町道浮島新線改修工事の中止による9,000万円の減額、全小学生へ間伐材を利用した机・椅子の寄贈による1,300万円の増額、新安里診療所CT導入による増設・補強工事などに2,500万円の増額などで、総額2,000万円の減額補正となりました。

## 土木費国庫補助金8,229万7千円が3,962万2千円に減額

**問** 補助金減額の経緯は。

**答** 当初予算を組む時点で、田子安良里線・浮島新線の改修工事交付金を申請しましたが、4月に国から内示

があり、見込み額の半分に満たない額しか補助金が付きませんでした。2件とも単年度での完成が見込めないため、県と相談し、田子安良里線を優先し、浮島新線は次年度以降に先送りしました。

**問** 当町はふるさと納税が多すぎるとの理由で、減額されたと言うことはないか。

**答** その影響は全くないと思います。

## 田子安良里線改修

**問** 今年度の工事区間は。

**答** 前年度の終点（元のガソリンスタンド下）から田子上交差点までです。

## 新安里良診療所CT導入

**問** 部屋の増設は設計変更になると思う。今回その費用計上がなされていないが、なぜか。

**答** 地域医療振興協会と何度か協議し、CTの導入と建物増設については、3月以前に決まっていました。27年度予算の設計委託料で、増設を含めた設計は完了しています。

**問** CTの購入は地域医療がするが、どこの資産になるのか。

**答** CTは地域医療の資産になります。

**問** 代替が必要になった時は、町が購入するのか。

# 先送り

交付金が4月の内示で4,267万5千円減額された。町道浮島新線改修工事は、次年度以降に先送り、総額9,000万円の事業を断念。

交付金の減額は全国的なものであり、町としては今後も、国県に要望をしていく。

**答** 内科診察に必要なものは町が揃えますが、それ以上のものは地域医療で揃えるとの約束です。必要ならば、覚書を交わそうと考えています。

**問** 地域医療は、CT購入にどの程度投資するのか。

**答** 3,000万円程度を見込んでいると聞いています。

**問** CT検査の診療報酬は、1人約35,000円もかかる。医療費の高騰を招くのではないか。

**答** 安良里診療所にCTがなければ、他の医療機関で検査を受けると考えられるので、結果としては、医療費は変わらないと考えています。

**問** CT画像の診断能力に問題はないのか。

**答** 診断能力に問題はないと思っています。

## 問伐材を利用して、全小学生に机・椅子の寄贈

**問** 地元には製材業者が何社かあるが、なぜ1社に発注するのか。

**答** 既に昨年度より、製材乾燥をお願いしている業者があるので、今年度はそこに

お願いしたいです。

**問** 机・椅子の製作に木工所3社が受け入れを表明しているが、3社に振り分けるのか、それとも見積もり合わせをするのか。

**答** 今年度は仁科・田子・賀茂学区の業者に振り分けします。来年度は見積入札をして、1社に一括してお願いする考えです。

**問** 地方創生事業として、交付金は入ってこないのか。

**答** まだ、申請していません。

## 個人番号カード交付事業

**問** 個人番号カードの申請と、交付の状況は。

**答** 4月末で国に申請しているのが760件、交付したのが389件です。

## 公園整備事業

**問** 堂ヶ島公園整備事業と田子みなと公園整備事業の進捗状況は。

**答** 堂ヶ島公園は、今から設計委託を行います。田子みなと公園は、27年度に設計が完了しています。

## 堂ヶ島天窓洞点検

**問** 堂ヶ島天窓洞の点検業務

に100万円もかかるのか。

**答** 業者が洞内で岩盤をよじ登り、点検調査しながら簡単な浮石などは除去するので、費用がかかります。

## 富士見町交流事業

**問** 富士見町交流事業費115万円はどのような事業か。

**答** 議員交流の際、夏祭り「富士見OKKOH（オッコー）」での手筒花火を要望されました。富士見町との話し合いの中で、西伊豆町の有志を派遣することになりました。

**問** 何名を派遣するのか。

**答** 10名前後の予定です。

## 国民健康保険特別会計 補正予算（第1号）

（全員賛成）

国保を30年度に町単位から県単位するための、システム改修費100万円などの増額です。

## 消防団員の公務災害の補償額を引き上げ

（全員賛成）

非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の改正に伴う改正です。

**税条例等の一部を改正**  
(全員賛成)

原付自転車、2輪車などの税率引き上げ、軽自動車購入時期による税率の設定、環境性能等に対する税率などの改定をします。その他に法人税引き下げ、医薬品購入による医療費控除などです。

**問** 30年度からの特定一般用医薬品の医療費控除の対象薬品は何か。また、手続きはどのようにするのか。

**答** 鼻炎薬、解熱剤、鎮痛剤などが対象となります。支払の証明が出来るもので、申告をしていただきます。

**国民健康保険税条例の一部を改正**  
(全員賛成)

医療分限度額を51万円から54万円に、後期高齢者の支援分の限度額を16万円から19万円に、介護保険納付金の限度額を14万円から16万円に引き上げ、また、所得の低い世帯の保険税の2割、5割軽減範囲を広げます。

**教育委員会委員の任命**  
(全員賛成)



山本 久美子氏 (田子)

# 議案の議決結果

賛成…○ 反対…× 欠席…欠 退場…退

会議名	審議した議案と主な内容 (議案名はわかりやすく変更しています)	山本智之	芹澤孝	高橋敬治	加藤勇	山田昭男	山田厚司	西島繁樹	星野淨晋	堤和夫	山本栄	増山勇	議決結果
6 月 定 例 会	専決処分の承認 地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備 [地方公務員法の改正に伴い改正するもの]	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	承認
	専決処分の承認 税条例等の一部を改正 [地方税法の改正に伴い改正するもの]	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	承認
	消防団員等公務災害補償条例の一部を改正 [傷病補償年金及び休業補償の率を改正するもの]	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	可決
	国民健康保険税条例の一部を改正 [課税限度額の引き上げと軽減範囲の拡充]	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	可決
	28年度 一般会計補正予算(第1号) [2,000万円を減額するもの]	○	○	○	○	○	×	○	○	-	○	○	可決
	28年度 国民健康保険特別会計補正予算(第1号) [145万円を増額するもの]	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	可決
	教育委員会委員の任命	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	同意

議長(堤和夫)は採決に加わりません。

### 住宅耐震補強補助額アップは

(町長) 当分は現状のままで



高橋敬治 議員

**質問** 木造住宅耐震補強助成事業の実績は。

**町長** 17～26年度までの10年間で、13件です。

**質問** 耐震診断を受けたのは228件で、対象家屋の約14%しかない。まずは耐震診断実施率アップを図るべきではないか。

**産業建設課長** 県の職員と戸別訪問なども行っていますが、実績が伸びませんが、熊本地震後の問い合わせも2件と伸びていません。

**質問** 住宅耐震化率の目標90%を達成するためには、耐震補強工事の補助額アップが必要ではないか。

**町長** 緊縮財政の中では、当分は現状のままで、アップすることは考えていません。

**質問** 住宅そのものの耐震補強工事が無理な人のために、防災ベッドや、耐震シェルターなどへの補助は。

**町長** 数が多いと町の負担も多くなります。現在は避難場所や道路などの、公共的な対策を優先しています。

#### 小型家電の回収、処理は

#### 粗大ごみで回収し、分別処理

**質問** 小型家電を、どのように回収、処理しているのか。

**町長** 委託業者が粗大ごみで回収し、破碎して鉄と不燃物に分けて処理しています。

**質問** 小型家電リサイクル法では、国の認定業者が確実にリサイクルすることになっているが。

**環境福祉課長** 適正にリサイクルされているかの確認はしておりませんが、今後必要なら検討してみます。

#### 幼保の統合と高台移転は

#### 町が全体の方向性を出す

**質問** 旧洋らん跡地購入希望業者からの白紙申入れは。

**町長** 申入れがありました。

**質問** 議会が提出した意見書「幼保こども園を1園に統合し、認定こども園として旧洋らん跡地に新設移転」の検討は出来ないか。

**町長** 統合は幼保だけでなく、小中を含めて慎重に検討を進めています。町が全体の方向性を出して行きたいと思っています。



まずは専門家の耐震診断を



加藤 勇 議員

## 町道 1 号線に待避所を

### (町長) 用地確保が困難

**質問** 町道 1 号線の安良里診療所付近から国道までは、道幅が狭く車両通行に支障がある。車両のすれ違いには民有地を利用して、待避所確保が必要では。

**町長** 必要性は感じていますが、用地確保が困難です。

**質問** 町道の窪田水源付近から国道までは、路面が荒れている。災害時の重要な避難道路であり、安良里診療所の新設で高齢者の利用が増えると考えられるので、路面整備が必要では。

**産業建設課長** 整備計画により順次実施していきます。順位としては下位です。破損等が著しい場合には、補修を行っています。

#### 国道・町道の交差点改良は

#### 検討しているが時間が必要

**質問** 安良里診療所の新設や碎石業の再開で国道交差点の利用が増える。利便性の向上や安全性を確保するため、右折・左折レーンの新

設や信号機の改良が必要では。

**町長** 交差点の形状で関係機関から改良の指摘もあり、用地も含め、検討していますが、時間が必要です。

#### 旧洋らん跡地に病院建設は

#### 具体的な条件により対応

**質問** 町内唯一の病院は、津波浸水区域に位置しており、災害時に病院が機能できない事態が考えられる。病院側から、旧洋らん跡地に移転したいなどの利用申入れがあった場合の対応は。

**町長** 利用申入れがあった場合に、具体的な条件を伺って対応します。

**質問** 跡地利用計画はあるか。

**町長** 今後、利用計画を検討します。

#### 保健師の待遇面向上は

#### 検討しています

**質問** 保健師は住民の健康管理に重要な職務を担っている。将来保健師不足にならないよう待遇面向上が必要では。

**町長** 保健師と事務量を含め、話し合いを行っています。



そこは民有地！

# 県主体で国保保険税は

## (町長) 上がるのではと心配



増山 勇 議員

**質問** 30年度から国民健康保険の運営が、町から県主体になるが、今後、町としての取り組みは。

**健康増進課長** 今年度はシステム改修を行います。また、県から納付金額、標準保険料率が示される予定です。

**質問** 町の国民健康保険運営協議会と特別会計はなくなるのか。

**町長** 両方ともなくなりません。

**質問** 保険税を決めていく段階で、町民の生活を第一に考えて、県に財政支援などの要望をしないのか。

**町長** 法律で決められたことは、法律の中で対応したいと思っていますが、県・国にも要望を行っていきます。

**質問** 一人当たりの保険税は、県下でも低い方だが、所得に対する負担率は、大変高くなっている。県内で平準化されると、上がるのではないか。

**町長** 上がるのではないかと心配しています。

### 県の津波対策は

#### 住民の意見集約中

**質問** 県の津波対策（防潮堤の嵩上げや仁科川水門設置など）の協議会は、何回実施され、意見の集約はどうなっているのか。

**企画防災課長** 県は、地区協議会として全体で1回、各地区で2回実施しています。意見は、県で集約中です。

**質問** 対策工事を実施する場合、町負担は何パーセントになるのか。

**町長** 県管理の海岸施設は、

負担はありません。町管理の海岸施設は、10パーセントの負担になります。

### クリパ「道の駅」は

#### 検討中

**質問** 町有施設12箇所を指定管理にして、1年が経過した。各施設の修繕の協議はしているのか。

**観光商工課長** 一度協議しました。今後点検を行います。

**質問** クリスタルパークの「道の駅」構想は。

**町長** 副町長を中心に検討中です。



「道の駅」は、いつ？



芹澤 孝 議員

## 役場庁舎の耐震性能は

(町長) 現行法では問題ない

**質問** 役場庁舎の耐震性能に問題はないのか。

**町長** 昭和57年の建設で、新耐震基準で建てられていますので、現行法では問題はないと思っています。

**質問** 東海地震に対する、静岡県独自の地震地域係数（建物の設計震度を基準の2割増しにする）が設定されたのは昭和59年で、役場庁舎が建ったのは昭和57年だが、問題はないのか。

**総務課長** 平成14年の県の指針では1bとして判断していますので、地震地域係数を使っていないですが、建築基準法はクリアしています。

### 水源施設の災害対策は

#### 停電には発電機で

**質問** 水道の水源施設の災害対策が進んでいないように見受けられるが。

**企業課長** 仁科・田子地区の水源である先川浄水場（第3水源）は津波浸水域外で

あり、停電対策として非常用発電機を設置してありますので、第1・第2水源が使用できなくても、これらの地区をカバーできると判断しています。安良里地区立野水源も、津波浸水域外で、非常用発電機を設置してあります。宇久須地区は、移動式発電機を用意してあります。

### 災害時の食料備蓄は

町は26,500食

**質問** 災害時の食料の備蓄はどうなっているのか。

**町長** アルファー米・レトルトタイプ・サバイバルフードなどの非常食を、町が26,500食、自主防災会が29,100食保管しています。町は、飲料水の備蓄はしていません。

**質問** 非常食の管理、保管は。

**町長** 全部を浸水域外に保管するのが理想です。安良里地区は新防災センターに、田子地区は第3分団消防詰所です。仁科地区は消防団詰所を浸水域外への移転を計画していますので、それらの場所に保管することを考えています。



耐震性能は？



## 要支援者台帳の配布は

(町長) 名簿は配布、台帳は被災時に



星野 淨 晋 議員

**質問** 避難行動要支援者台帳を、各区・自主防・医療機関に配布としては。

**町長** 避難行動要支援者台帳は町が保管し、災害時には必要に応じ関係部署に提供します。

**質問** 台帳の他に名簿があるようだが、災害時にはどちらを提供するのか。

**環境福祉課長** 同意の得られている方の名簿は、あらかじめ自主防に配布します。同意の得られていない方の名簿と、同意された方の台帳については、災害時に提供します。

**質問** 対象者の約7割の方の同意を得ているとのことだが、残りの3割の方からも同意を得られるように努力はできないか。

**環境福祉課長** 引き続き同意がいただけるように進めていきます。

**質問** 町内に空き家が増えつつある。地震・火事などが発生した場合、危険も考えられるので、その把握や解体費補助などを行う考えは。

**町長** 法律にある、空き家対策としての情報収集はまだ行っていませんが、今後必要であれば実施していきます。解体費用の補助は考えていません。

**質問** ブロック塀の解体補助はすでに町は行っている。解体費の補助をすることによって、解体の呼び水になり、更地であれば売買につながるのでは。今後も補助

の考えはないか。

**町長** 必要が出てくればあり得るかもしれませんが、最近国・県の交付金が減ってきていますので、町の財政を考えると、今は難しいと思っています。

**質問** あきらかに朽ち果てた建物も町内にはある。特定空家と認定し、所有者に解体してもらうような要請はできないか。

**町長** 何件かは、解体をお願いしているところもあります。特定空家とするためには協議会に諮る必要もあります。



対策を！

空家の解体費補助は

難しい



山田厚司 議員

## 特定健診の受診率アップは

(町長) セット健診・受診機会増で

**質問** 生活習慣病予防の効果  
が認められている特定健診  
の受診率をアップするため  
に、どのような対策をして  
いるのか。

**町長** 特定健診とがん検診を  
セットにした日程や、便利  
性の向上のために、土・日  
曜日の受診日を設けるなど  
して、受診しやすくしてい  
ます。また、5月と10月の  
2回実施することで、受診  
機会を増やすことなども行っ  
ています。

**質問** 介護の必要がなく、健  
康的に生活出来る健康寿命  
を延ばすことへの対策は。

**町長** 介護予防教室の実施や、  
特定健診の結果から生活習  
慣病の発症リスクが高い人  
には、保健指導などを行っ  
ています。

**質問** 高齢化率が高いため、  
日常生活の中で健康・体力  
アップの意識を浸透させ、  
改善を図るべきでは。

**町長** 積極的に活動をしてい  
る住民グループには、各種  
の支援をしています。今

後も継続していきたいと思  
います。

**質問** かかりつけ医・薬剤師  
体制などの診療報酬改定  
(4月から)による、国民  
健康保険運営への影響は。

**町長** 影響はないものと認識  
しています。

### 賀茂小固定遊具撤去は

#### 安全性確保が難しい

**質問** 固定遊具の経年劣化や、  
腐食などによる安全性の確  
保と維持管理は。

**町長** 専門家による点検を年  
3回実施しています。学校

や教育委員会では、目視点  
検などを行い、簡易塗装な  
どの補修をして、長寿命化  
を図っています。

**質問** 賀茂小学校のジャング  
ルジムが撤去されることにな  
ったが、その理由は。

**町長** 遊具施設の点検をした  
ところ、安全性確保が難し  
いと判断して、撤去するこ  
とにしました。

**質問** 委員会などで、検討は  
したのか。

**町長** 錆の状態がひどく、委  
員会などに諮るより使用禁  
止が一番安全と判断し、修  
繕より撤去と決めました。



なくなります

# 議会の動き

## 沢田 8 号陸閘新設・電気自動車充電設備などを現地視察

5月19日、監査委員と共に、27年度予算で執行された工事箇所の現地視察を行いました。

### 沢田 8 号陸閘新設工事 (仁科地区)

仁科地区の水門及び陸閘は、緊急時の自動閉鎖と遠隔操作化の実施を目指しており、最終防護ラインとなります。



沢田 8 号陸閘新設工事



黄金崎クリスタルパーク  
次世代自動車充電設備整備工事

### 黄金崎クリスタルパーク次世代自動車 充電設備整備工事 (宇久須地区)

電気自動車で訪れる観光客などの利便性を向上させるため「次世代自動車充電インフラ整備促進事業補助金」を受け、黄金崎クリスタルパーク駐車場に、電気自動車用の急速充電器 1 基を整備しました。



林道祢宜畑倉見線舗装補修工事

### 林道祢宜畑倉見線舗装補修工事 (大沢里地区)

25年7月の豪雨により流出した土砂の運搬処理などによって、傷んだ道路を補修したものです。コンクリート舗装を27箇所、1,955㎡施工しました。宇久須側については、今年度、実施の予定です。

## 西伊豆町・松崎町・南伊豆町 3 町議員合同現地視察

6月15日、西伊豆町・松崎町・南伊豆町の3町の議員合同で、伊豆縦貫自動車道整備事業の進捗状況について現地視察を行いました。

### 河津下田道路 (河津町)

河津下田道路は、伊豆半島部への緊急輸送道路の機能向上、救急医療活動の支援、観光支援、交通渋滞の緩和などの整備効果が期待される自動車専用道路です。下田市六丁目から河津町梨本まで12.5kmが工事区間で、来年度以降、河津町内のトンネル工事に着手予定です。



河津下田道路



狩野川横断高架橋

### 狩野川横断高架橋 (伊豆市)

天城北道路は、中伊豆地域の南北軸を担う道路で、狩野川横断高架橋はその南端に位置し、メラン材連結によって形成される「アーチ橋」で、文字通り弓形に曲がった型をしており、このタイプのものは日本で20橋、県下初となります。

### 湯ヶ島第二トンネル工事 (湯ヶ島地区)

天城北道路は開通した箇所を含め、トンネルが多く計画されています。湯ヶ島第二トンネルは、26年度より始まり、28年度中の完成を目指し、施工されています。完成後には観光振興・防災機能強化に寄与することが期待されます。



湯ヶ島第二トンネル工事

# 追跡レポート

## あの一般質問 どうなった??



↓ 堂ヶ島瀬浜公園トイレ



定例会で行われた一般質問の中からその後の動き、現在の状況を調査しました。

### トイレの洋式化は

平成26年12月定例会 芹澤 孝 議員

問 公衆トイレの洋式化についての考えは。

答 ふるさと納税を「まちづくりに使って」、との納税者の声があるので、公衆トイレ改修に使用できないか検討しています。



平成27年度に8か所の公衆トイレを、和式14基から洋式15基に改修などをしました。

#### <洋式化された公衆トイレ>

- ・黄金崎（こがねすと）
- ・クリスタルビーチ
- ・坂本海岸 ・大田子海岸
- ・田子瀬浜海水浴場
- ・堂ヶ島瀬浜公園
- ・大浜海水浴場
- ・枯野公園（沢田）

平成28年度は田子みなと公園の公衆トイレを改修します。



黄金崎（こがねすと）トイレ

# わが町のジオサイト

<断層が間近で観られます>  
沢田公園

駐車場横の崖には沢山の小さな断層（断ち切られた地層）が見られます。まだ岩石として十分に固まっていないところに次の噴火による土石流が上に乗れ、押されたことによってできたものも見られます。お子のミルフィーユみたいですね。



およそ1000万年から200万年前に起きた海底火山の噴火に伴って流れた水底（すいてい）土石流と、その後ゆっくり海底にふり積もった軽石や火山灰によって作られた景色です。積もったときに巻き込まれた軽石や黒いスコリアなどがあり、どうやってできたんだろう、と考えながら歩くと楽しいですよ。

## 町内探訪 19

### 地元有志で手筒花火



会長  
山本康正さん（一色在住）

一色町内会の祭りや、堂ヶ島火祭りなどで、手筒花火を行っている一色青友会の山本会長にお話を伺いました。

**質問** 手筒花火を始めたきっかけは何ですか。

**山本さん** 地域の子どもたちや、町内のお祭りに行けない年配者に花火を見せてあげたいというのが、発足のきっかけで、現在、手筒花火と打ち上げ花火を行っています。

**質問** 花火は全て自分たちで用意するのですか。

**山本さん** 打ち上げ花火は、花火業者から購入しますが、手筒花火は手作りです。

**質問** 現在は、何名で活動されていますか。

**山本さん** 14名の会員がいます。花火の他にも、町内会の消毒液配りなどの仕事をしたり、地域に少しでも貢献したいと思っています。

**質問** 町外でも活動をされているのですか。

**山本さん** 下田のグループと一緒に手筒花火を作っているので、下田でも行っています。今年は、姉妹町の長野県富士見町・山梨県市川三郷町へ手筒花火を披露しに行きます。

**質問** 今後の抱負は。

**山本さん** 地域の人たちが楽しめるイベントを行ってきたいと思っています。

[取材 星野]

平成28年7月15日 発行  
編集 西伊豆町議会 広報編集委員会  
発行 静岡県西伊豆町議会  
住所 〒410-3514 静岡県賀茂郡西伊豆町仁科401-1  
TEL(0558)52-1962 FAX(0558)52-1906

#### 【編集委員会より】

本号のご感想や議会に対するご意見・ご要望など、お気軽にお聞かせください。 TEL: 52-1962